

箱名稱

〔新撰字鏡〕篋篋箱 三字波古

〔倭名類聚抄〕箱篋 楊氏漢語抄云、箱音篋反苦協篋居許篋音篋圓異名也、方曰篋、圓曰篋、見唐韻、

〔箋注倭名類聚抄〕廣韻箱箱篋、篋篋、篋篋、篋篋、竹器、方曰篋、圓曰篋、故五字皆訓波古、

按說文、箱大車牝服也、匿藏也、篋、匿或从竹、篋、篋也、籓、飯篋也、受五斗、篋、飯器、篋也、篋、或从竹、篋、器似、

竹篋、是篋、匪正可訓波古、箱車服、篋篋、並飯器、以爲篋、匪之稱者、轉注也、又說文、篋、車等也、不與匪同、

後人以匪竹造、增竹作篋、與車等之篋混無別、

〔類聚名義抄〕篋俗正若夾反、篋ハコ、木ケフ、コロモハコ、アマハコ、篋匪音ハコ、ハコノ物、箱音相、ハコ、

篋ハコ

〔伊呂波字類抄〕篋波、篋ハコ、箱巾箱、篋竹器、方、篋音匡、篋字作篋、音、篋音廉、亦作篋、篋俗作

匱音軌、篋、函、筭、笈、篋、匣已上

〔日本釋名〕箱雜器、箱 ふた籠なり、ふたの反ははなり、箱には必ふたあり、こは籠コムルなり、

〔東雅〕箱ハコ 倭名鈔に楊氏漢語鈔を引て、篋、篋、篋、篋皆讀てハコといふ、ハコといふ義不詳、

柳篋などいふ者ありて、木をもて作りて、ハコといふものもあれど、倭名鈔にも、箱を竹器の類に

載せしかば、ハコといふ者は、もとこれ竹をもて作れるものに始りて、これもまた籠るの義によ

れるとは見えたり、蓋讀でフタといふは、舊説に二つの義にて、箱の蓋を開きぬれば、二つとなる

などいふ事見えたり、直指これ唯フタの義にて、其開きし所を塞フタを云ひしと見えたり、

〔倭訓栞〕波前編二十四はこ 篋箱の類をいふ、蓋籠の義也、ふた反は也、

〔類聚名物考〕調度七、篋 はこ

これはもと竹をあみて作れる物なり、今は木にて作れるをも、ひとしく篋といへるは轉語なり、

〔延喜式〕内十七匠、年料革、篋、廿合、就中、衾、篋、四合、二合、各長二尺、廣一尺八寸五分、深四寸、衣、篋、六合、鷹、鼻、各長一尺五寸

箱製作